

前代未聞!  
ロシアの伝統×革新的アンサンブル

バラライカの貴公子・北川翔 率いる

# ばららいかるてつと

Balalai Quartet

バラライカ: 北川翔 アコーディオン: 大田智美 コントラバス・バラライカ: 廣瀬 謙 パーカッション: 岡山晃久



懐かしのロシア民謡から、バラライカオリジナル曲まで—

Program (予定)

V.ゴロドフスカヤ **カリнка**  
 V.アンドレーエフ 「トロイカ」の主題による幻想曲  
 V.アフアナシエフ 碧い湖を見つめて  
 ロシア民謡 **ロシア民謡メドレー**  
 ~ポーリュシカ・ポーレ~ともしび~  
 黒い瞳~長い道(悲しき天使)  
 ロシア民謡 **おお、白樺**

V.モンティ **チャルダッシュ**  
 A.ピアソラ **Oblivion ~忘却~**  
 M.ジャール **ララのテーマ**  
 北川翔 **追懐**  
 E.トロスチャンスキー **ノクターン**  
 E.トロスチャンスキー **グロテスク、瞑想**

2014. **7/5 (土)** 3:00PM 開演 (2:30PM 開場) 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール  
 A¥4,000 B¥3,000 (税込/全席指定) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

2/16(日)

芸術文化センターチケットオフィス (10:00AM-5:00PM)  
 ☎0798-68-0255 (月曜休み ※祝日の場合翌日)  
 インターネット予約 <http://www.gcenter-hyogo.jp>  
 ※窓口での販売(残席がある場合)は2/18(火)より

芸術文化センター会員先行予約受付開始 2/13(木)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。  
 ※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が  
 変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。  
 主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立  
芸術文化センター



# ロシアの大地を彷彿とさせる音楽が、さらにパワーアップ! 民族楽器の常識を覆す、多才なカルテット—



2012年  
神戸女学院小ホール  
北川翔公演より

ロシアの代表的な民族楽器、バラライカを掻き鳴らし、時に哀愁ある音を、時に躍動的なリズムを奏でる、北川翔。本場ロシアで認められ、2012年、当センターでの公演も大好評を得た日本が誇るバラライカ奏者です。

今回はカルテットとして再登場。編成は、バラライカとコントラバス・バラライカという2種類のロシア民族楽器にアコーディオンとパーカッションが加わるという他に類を見ない珍しいもの。深くロシアに根ざした情感溢れる音楽を、よりスケールの大きい、独創的なアンサンブルでお聴きいただきます。

懐かしきロシア民謡をはじめ、バラライカのための楽曲、クラシック、オリジナル曲と、バラライカの魅力を存分に味わえるプログラムで、どっぷり、ロシア!



## ❖ 北川 翔 (バラライカ)

日本人初の「国際ロシア民族楽器コンクール優勝」を成し遂げ、ロシア国立ラフマニノフ記念ロストフ音楽院留学から帰国。世界から注目を浴びる新進気鋭のバラライカ奏者。2009年、北川記念ロシア民族楽器オーケストラを創立。2012年には国立モスクワ合唱団公演にソリストとして客演。指揮者・編曲者としても活躍中。



## ❖ 廣瀬 謙 (コントラバス・バラライカ)

2001年東京バラライカアンサンブルに入団。東京外国語大学ロシア語科に通うかたわら、ロシア公演等に参加。2009年に北川記念ロシア民族楽器オーケストラの創立に参加。現在、同オーケストラ首席コントラバス・バラライカ奏者。



## ❖ 大田智美 (アコーディオン)

国立音楽大学附属音楽高校ピアノ科卒業後渡独。 Folk Vank Music University ソリストコース・アコーディオン科を首席で卒業しドイツ国家演奏家資格を取得、御喜美江氏に師事。現在、クラシックの奏者としてソロや室内楽での演奏活動を行う傍ら、北川記念ロシア民族楽器オーケストラにも参加、北川翔とのデュオ演奏の機会も多い。



## ❖ 岡山晃久 (パーカッション)

学生時代よりジャズを中心にプロとしての活動をはじめ。現在もジャズ、ポップス、ロック、昭和歌謡、ロシア民族音楽、ベトナム民族音楽などにおいて、東京を中心に年間100本を超えるステージを行っている。北川記念ロシア民族楽器オーケストラでもパーカッションを担当。

ワールドミュージックTOPICS

Российская Федерация

### ◎ロシアあれこれ◎

2014年、ソチオリンピックに沸くロシア。改めて注目なされている方も多いのでは?

ロシアと言えば、マトリョーシカ人形。ですが、実はこのマトリョーシカ人形、箱根の入れ子人形を参考に製作されたという説もあるのです! いずれにせよ、19世紀末頃に作られ始めたようで、それが

1900年のパリ万博で大ヒット。瞬間にロシアの代名詞となりました(意外と歴史は浅いのですね...)

それから忘れてはならないのが、ウォッカ! ロシアではかなり古くから飲まれており、ストレートで飲むのが主流。カクテルにするなんて邪道です! ところで“ウォッカ戦争”ってご存知ですか? 欧州連合で、ウォッカの定義をめぐり5年間も議論がなされたそう。「穀物とジャガイモが原料のもの以外は認めない」という国と、「それ以外が原料でもウォッカだ」と主張する国とが激突。結局、「穀物とジャガイモ以外でも、原料が明記されていれば良い」ということになったようです。ちゃん、ちゃん♪

<http://www.gcenter-hyogo.jp>  
**兵庫県立芸術文化センター**  
 Hyogo Performing Arts Center

**先行予約会員募集中!**  
 詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

## 便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
 ホールまで15分  
 (阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

